



## アキシアルシムキット 取扱説明書

商品番号 : 01 10 0001 (0.1mm 1枚、0.2mm 1枚、0.3mm 1枚、0.5mm 1枚)  
: 01 10 0010 (0.1mm 5枚入)  
: 01 10 0011 (0.2mm 5枚入)  
: 01 10 0012 (0.3mm 5枚入)  
: 01 10 0013 (0.5mm 5枚入)  
適応車種 : モンキー/ゴリラ/モンキーR/Ape50/その他

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

### ご使用前に必ずお読み下さい

このシムセットはクランクシャフトジャーナル部のボールベアリング専用部品です。ベアリング外径5.2mm以外のクランクシャフトには使用出来ません。

クランクケースにクランクシャフトを圧入するエンジンにはこのシムセットを使う必要はありません。

この説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

このキットはエンジン脱着からクランクケース分割までの作業が必要となり、特殊工具の使用や測定機器の使用もあります。

この説明書やサービスマニュアルは基本的な技術や知識を持っている人を対象としていますので技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があり部品を破損させる場合がありますのでご注意下さい。

### ⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

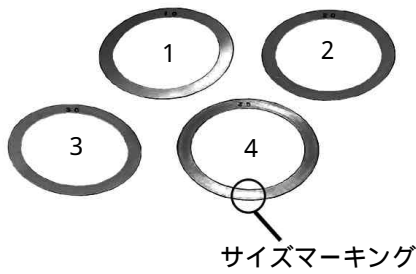
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。  
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。  
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。  
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレーム等には、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。  
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

## ～ 商 品 内 容 ～



01 10 0001内容

番号	部品名	個数
1	シム 0.10 mm	1
2	シム 0.20 mm	1
3	シム 0.30 mm	1
4	シム 0.50 mm	1

## ～ 特 徴 ～

クランクシャフトとクランクケースの軸方向（軸方向）の遊びが大きくなると運転中のクランクシャフトが左右にがたつき騒音や振動が発生し、シリンダーやピストンの偏磨耗及びタイミングsprocketの磨耗の原因となります。

クランクシャフトとクランクケースの軸方向の隙間を調整し、クランクシャフトの位置決めを行うことにより、カムチェーン位置やコンロッド位置を固定することが出来、ロスを減少させ、振動等も低減させます。

また、隙間が小さすぎる場合は出力の低下をきたし、クランクシャフトの寿命を縮める可能性がありますのでご注意ください。

## ～ 注 意 事 項 ～

このシムを使用するにあたり下記の各部点検を行って下さい。クランクベアリングとの過度な接触が起こってシムが削れ、クランクケース内に混入してエンジンに悪影響を及ぼす可能性があります。またシムが破損すると破片が運転中の部品に噛み込み、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがありますので必ず行って下さい。

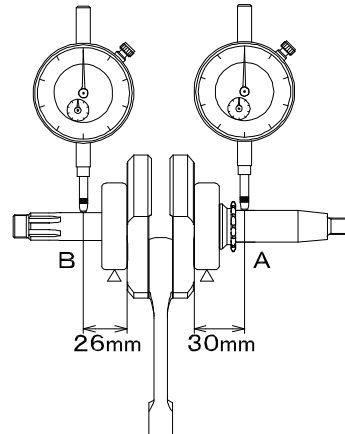
### クランクシャフトの振れ

両方のクランクシャフトベアリングをVブロックで支え、A、Bの位置の振れを測定します。使用限度を超えている場合は振れ取りの修正をするかクランクシャフトを交換して下さい。

使用限度：

A：0.05 mm以上交換又は修正

B：0.05 mm以上交換又は修正



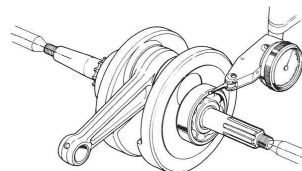
### クランクシャフトベアリング

ベアリングの疲労寿命や異物等での磨耗により内部にガタが生じている場合があります。クランクシャフトのジャーナルベアリングのガタを測定し、使用限度を超えている場合はベアリングまたはクランクシャフトを交換して下さい。

使用限度

軸方向：0.10 mm以上交換

ラジアル方向：0.05 mm以上交換

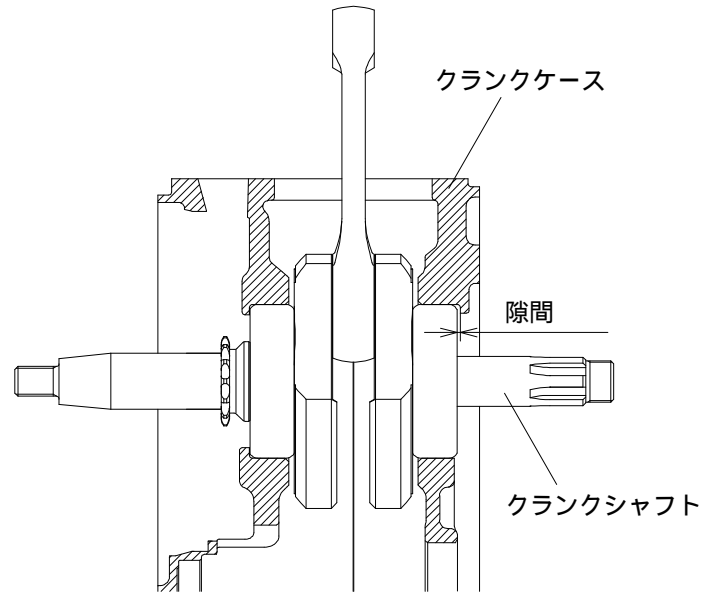


### 外輪の回転

クランクシャフトベアリングの外輪とクランクケース内径の隙間が大きくなりベアリング外輪が回転する場合があります。この場合はベアリングの外輪とシムが回転接触し、シムを削ってしまう恐れがあります。クランクケース内径及びクランクシャフトベアリング外径を測定し、原因確認のうえ、クランクケース、クランクシャフトベアリングまたはクランクシャフトを交換して下さい。

## ～ シム厚みの選定と取り付け要領～

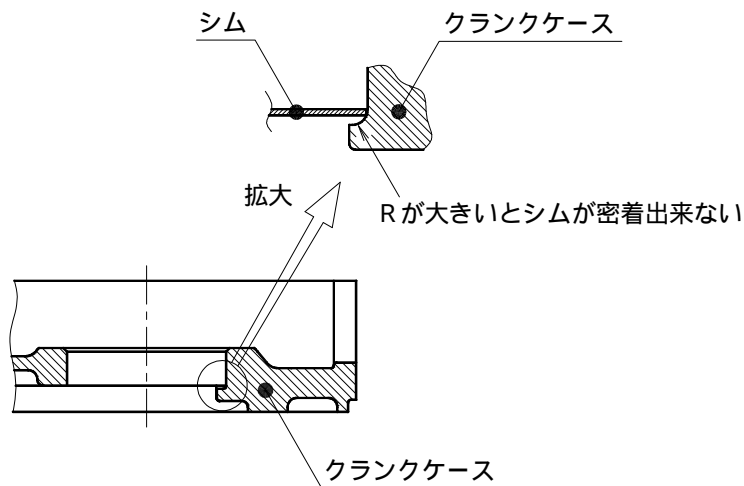
1. クランクシャフトがクランクケースに組み込まれた状態にします。分解された状態の場合は仮組みして下さい。
2. クランクシャフトを片側に寄せ、クランクシャフトベアリングとクランクケースの間にシックネスゲージを差し込み、隙間を測定します。



3. その測定値からクランクシャフトベアリングのアキシャル方向のガタを差し引き、必要な厚み分のシムを4種類の中から組み合わせます。左クランクケースのベアリング取り付け部にシムを入れてクランクシャフトを取り付けます。
4. 組み付け後、クランクシャフトのアキシャル方向に若干の遊びがあることを確認します。

## 注 意

ケース側のベアリングが底付きする隅部に大きなRがあるとシムは密着出来ませんので使用出来ない場合があります。



株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>